

【京都大学人間・環境学系(大学院人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 文化・地域環境講座)准教授 公募】

令和5年2月2日

職種	准教授
募集人員	1名
所属および勤務場所	所属教員組織：京都大学人間・環境学系 所属教育研究組織：京都大学大学院人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 文化・地域環境講座 (令和5年4月1日改組予定) (所在地：京都市左京区吉田二本松町)
専門分野	人文地理学（都市地理学、あるいは経済地理学）
担当授業科目など	下記の授業科目（いずれも半期科目）および論文指導 【人間・環境学研究科】空間情報論、地域空間論演習など 【総合人間学部】地域空間論、地域空間論演習など 【全学共通科目】人文地理学、地域地理学、人文地理学各論、地域地理学各論、地理学基礎ゼミナール（地理情報）など前後期合計で週6コマ
着任時期	令和6年4月1日
応募資格	次の条件のすべてを満たすこと (1) 人文地理学における博士の学位を有するか、それと同等の研究業績を有すること。 (2) 人文地理学（都市地理学、あるいは経済地理学）において、すぐれた研究遂行能力と業績を有すること。 (3) 地域空間論について、広く学部、大学院修士課程、博士後期課程学生の教育研究指導にあたることができること。 (4) 全学共通科目（地理学）を担当する能力、意欲、責任感を有すること。大学等の高等教育機関における教育歴を有することが望ましい。 (5) 授業、学生指導、学内の諸業務を行うのに十分な、高度な日本語運用能力を有すること。
勤務形態	常勤（任期なし）、専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当） 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
試用期間	あり（6ヶ月）
社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
提出書類	下記(1)から(8)までの書類を提出してください。(1)から(6)までの書類は、5部印刷して、書類送付先に郵送してください。(7)と(8)の書類は、一つのPDFファイルにまとめ、ファイル名を〇〇〇〇.pdf（〇〇〇〇は応募者氏名）としてください（例：京大花子.pdf）。提出書類のアップロード先URLを、履歴書のメールアドレスにお知らせしますので、1週間以内にアップロードしてください。 (1) 履歴書（様式自由）：高等学校卒業以降の学歴・職歴（大学等の高等教育における教歴については科目名も記載）、現住所、電話番号、電子メールアドレス、受賞歴、獲得した外部資金、所属学会、賞罰を記載。 (2) 研究業績一覧（様式自由）：著書（単著）、著書（共著、分担執筆）、論文（査読の有無を明記）、翻訳、講演、研究発表、その他に分け、発表年の新しいものから順に記載。印刷中ないし印刷予定については出版証明書などを添付。 (3) 全学共通科目を担当するにあたっての抱負・意見：日本語で1000字程度。 (4) 大学院・学部の専門科目を担当するにあたっての抱負・意見：日本語で1000字程度。 (5) これまでの研究歴、研究内容の特色、および今後の研究計画の概要：日本語で2000字程度。

	<p>(6) 応募者について照会可能な方 2 名の氏名、所属、連絡先（電子メールアドレスあるいは電話番号）</p> <p>(7) 主要な研究論文 3 編。論文は、著書（単著・共著・分担執筆）の一つの章をもって代えてもよい。</p> <p>(8) (7) の各論文について、200-400 字程度の日本語要旨。</p> <p>※ なお、提出書類は返却しません。</p>
書類送付先	<p>〒606-8501京都市左京区吉田二本松町 京都大学人間・環境学系長宛</p> <p>封筒の表に「文化・地域環境講座 教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便にて送付のこと。</p>
応募締め切り	<p>書類郵送 令和5年4月18日（火）必着</p> <p>PDFファイルの送信 令和5年4月25日（火）必着</p>
選考方法	<p>提出書類に基づいて選考します。選考の過程で面接を行うことがあります。また、面接の際に模擬授業を課す場合があります。面接の際の旅費・滞在費等は応募者の自己負担とします。ただし面接をオンラインで行う場合もあります。選考結果は、人間・環境学系会議決定後に通知します。</p>
問合せ先	<p>京都大学人間・環境学系（大学院人間・環境学研究科） 山村亜希</p> <p>E-mail: yamamura.aki.8m*kyoto-u.ac.jp （*を@に替えてください。）</p> <p>なお、電子メール以外の方法による問い合わせは受け付けません。</p>
男女共同参画	<p>京都大学は男女共同参画を推進しています。「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。また、さまざまなライフイベントに伴う休業期間がある場合、理由明記の上、履歴書に休業の旨記載できません（<u>男女を問わず</u>）。審査の際に休業中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。</p>
その他	<p>提出して頂いた書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。</p> <p>人間・環境学研究科については下記のwebページをご覧ください。</p> <p>https://www.h.kyoto-u.ac.jp/</p> <p>京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</p> <p>なお着任後に一定期間、地球環境学堂に異動し、人間・環境学研究科とのダブルアポイントメント（両任）教員となっていただく場合があります。</p>